

平時からのつながりづくり

災害時 寄り添いサポーター 養成講座

1.29(木) | 18:00~20:00
かがやきプラザ4階
(九段南1-6-10)



災害時にどう行動すればよいか
一緒に考えてみませんか？



内容

- ▶ 要配慮者へ支援する際のポイントについて
- ▶ 災害時での困りごとについて
- ▶ 実際に立ち会った際の向き合い方について
(カードゲームを用いて)

参加費 無料

定員 30名

対象者 区内在住・在勤・在学

講師 小野 修平 氏

申込み ちよだボランティアセンター
(千代田区社会福祉協議会)

ジョージ防災研究所 代表
防災アドバイザー



千代田区社会福祉協議会
Chiyoda Council of Social Welfare

Tel. 03-6265-6522

Fax. 03-3265-1902 ※ 申込書は裏面にあります

Mail. volunteer@chiyoda-cosw.jp

災害時の要配慮者対応が求められる背景

要配慮者の多くは高齢者や障がい者で、正確な情報収集や、自力で避難することが困難なため、被害に遭う可能性が高くなることが想定されます。そして、要配慮者の中には、病気治療中の方、妊産婦、外国人なども含まれています。

高齢者や障がい者の方の中には、「他人に迷惑をかけることはしたくない」という思いから、SOSの発信をためらう方もいます。

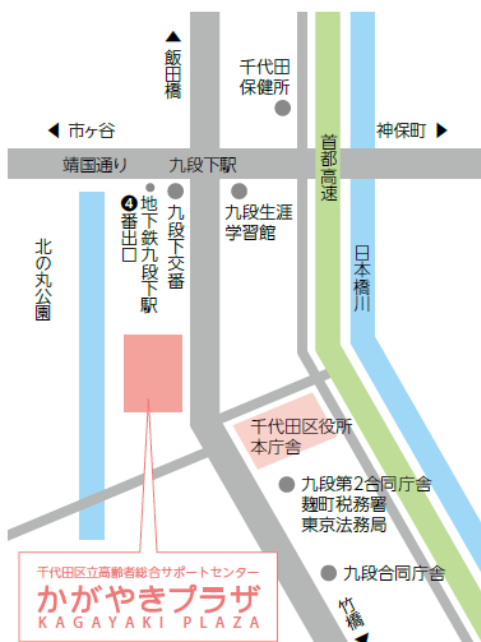
また、言葉の壁などで支援の仕組み自体を知ることが難しい方々に、寄り添った関わりをすることが求められています。

災害時寄り添いサポーター養成講座 参加者申込書

(FAX: 03-3265-1902 ちよだボランティアセンター行)

氏名	
区分	千代田区(在住・在勤・在学・区外)
住所	〒
電話番号	
メールアドレス	

アクセス



講師

ジョージ防災研究所 代表 防災アドバイザー 小野 修平 氏

専門分野は、要配慮者支援、避難所運営、地域防災、福祉施設における防災、医療機関における防災、学校や保育園における防災、マンションにおける防災、企業における防災、災害ボランティア、防災教育など。講演会や研修会の講師を務めるほか、福祉施設や学校・保育園、自治会やマンション、企業などの防災コンサルティング事業を行っている。



▲東京メトロ東西線・半蔵門線都営新宿線 九段下駅から徒歩 5 分